

園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部図書館報

RENDEZVOUS

(ランデブー)

『そのだ子育てステーションぴよぴよ ヒストリー』

小西 春江(園田学園女子大学短期大学部長)

図書館のある3号館1階に、2017年3月に開設した「そのだ子育てステーションぴよぴよ」は、2006年に保育実習、乳児保育の担当者である、堀井二実元准教授（元公立保育所の所長）が、学生に保育現場の事を伝えるために模擬保育ができるような場所がほしいとの熱い思いから始まりました。

2008年に堀井先生担当の生涯学習センター「子育て・子育て」公開講座が空き教室を使用して始まり、2年目から短大幼児教育学科としての取り組みになり、2年生も補助として参加し、実践教育の場として始められました。

2010年には待望の「乳児保育室（ぴよぴよ）」が1号館2階（幼教実習支援室隣）に設置され、乳児用の机、椅子、靴箱、整理棚、絵本立て、玩具が搬入されました。「子育て・子育て」講座やオープンキャンパス、幼児教育学科や大学児童教育学科の授業やゼミなどで活用していましたが、保育室の広さが32㎡しかなく、授業での使用人数や使用方法も限られており、また「子育て・子育て」講座で1～3歳の親子が5～10組参加して実施すると学生の参加も難しい状態でした。そこで「乳児保育室（ぴよぴよ）」の拡充を大学当局にお願いをしてきました。

2016年9月に学生の教育効果の向上と地域の子育て支援の充実をめざして、文科省の「私立大学等教育研究活性化設備整備事業」タイプ②「地域発展」にエントリーし、12月末に交付内定通知が届きました。早速「乳児保育室」の移転を考え、

明るくて、外部の方にもよく観える図書館のある3号館1階に決定しました。部屋は増改築し85.38㎡と広くなり、床は木目調に、壁面は森林をイメージした明るい部屋となりました。玩具は木製品をそろえ、ドイツ製の大型玩具や玩具の消毒のための殺菌庫や空気清浄器も設置し、親子でゆったりと過ごせる場所となりました。

名称を「そのだ子育てステーションぴよぴよ」とし、2017年3月19日（日）のオープンキャンパスでオープニングセレモニーを行い、園田幼稚園やわくわく保育園に保護者の方にお声掛けをし、25組の親子が参加しました。また児童教育学科と幼児教育学科の学生による手遊びや絵本の読みかかせや、パネルシアターなどで楽しいひと時を過ごしました。



4月11日（火）から「ぴよぴよ広場」として火曜と金曜の10：40～12：10、未就園児（0～3歳）

に開放し、また園田幼稚園のひよこ組、わくわく保育園の2歳児、子育てサークル、授業やゼミ、生涯学習センター「子育て・子育て」講座、けやき祭などで広く活用しています。ロコミでの参加者が1年間で約2900(親子共)人の利用者があり、学生ボランティアも186名の参加で大いに活躍の

場として活用しています。

10年目でやっと、学生の保育の実践の場として、また地域支援も目的とした「模擬保育室」が完成しました。運営するにあたっての課題は多くありますが、大学・短大の教員と協力しながら運営をしていきたいと考えております。

News & Topics

◆ブルーレイで鑑賞できます

2階AVブースコーナーでは、一昨年度から、一台ずつではありますが、ブルーレイを視聴できる機器に入替をしています。

ブルーレイで鑑賞できる作品が徐々に増えてきていますので、DVD版で視聴申込みをいただいても、館員からブルーレイ版をお勧めする場合があります。ぜひご利用下さい。



◆3階特設コーナー展示をご存知ですか？

季節やタイムリーな話題に関連した図書をご紹介したいと思い、3階カウンター前のスペースに展示コーナーを設けています。

今年度は新入生向けの「大学生生活応援コーナー」を筆頭に、「運動不足解消!!」「The Musical - そうだ! 演劇を観よう!」と続けています。このあとは、「私のこの一冊」、選書ツアー(代行購入のみ)で購入された図書を展示紹介・・・と続きます。



絵本書架では、季節の絵本の紹介のほか「MOE 絵本屋さん大賞 2017」に選ばれた絵本を紹介しています。また、ミニ展示として学生アルバイトが企画する展示もいたしますので、ぜひご覧下さい。なお、展示している図書も貸し出しできます。

◆地震の被害による復旧作業のため、休館中にご迷惑をおかけしました

6月18日、大阪北部を震源とする大きな地震が発生しました。被災された方には心よりお見舞い申し上げます。

図書館は不幸中の幸いで開館前だったため、人的被害はありませんでしたが、大量の図書が散乱し、長期休館せざるを得ない状況になってしまいました。

通常なら6月下旬に選書ツアーの実施があり、7月からは購入した図書の展示や、長期貸出スタート、またテスト勉強のため学習スペースを利用される方が増える時期で、ご不便をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。



大変お待たせしておりましたが、7月16日より再開館することができました。夏休み期間中も開館しておりますので、ぜひご利用ください(開館日はホームページや掲示版のカレンダーでご確認ください)。

2017年度はたくさんのテーマ展示を実施しました！

本学学生によるテーマ展示 本学学生が企画・制作を行いました



「夏の絵本」2017.7



「秋の絵本」2017.10



「話題のメディア化作品」2018.3



2017.12 林明子特集
「はじめてのおつかい」
刊行 40 周年にちなんで

展示テーマ決めから、
図書選び・ポップ作成・
飾りつけまで、
すべて学生による
制作です！



「イラストを描いてみよう!!」
2017.7



「本屋大賞ノミネート作品」2018.3

職員によるテーマ展示 こちらもますます充実しています



「大学生活スタート応援
コーナー」2017.4



「ありとだんごむし」
2017.7

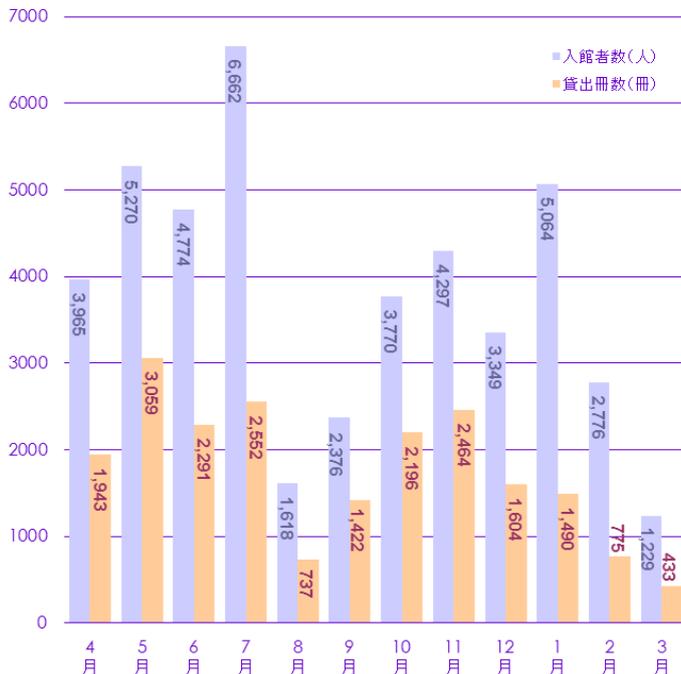


「美味本」2017.10

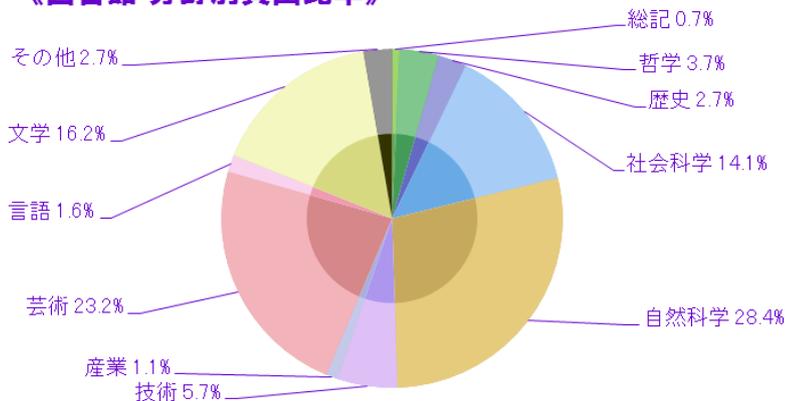
今年度も引き続き、たくさんの展示を企画中です。どうぞお楽しみに！

Library Data (2017年度 利用統計)

《図書館 月別入館者数/貸出冊数》



《図書館 分野別貸出比率》



《貸出状況》 近松研究所含む () 内 2016年度

利用者区分	貸出冊数	利用者数
学 生	12,383 冊 (12,761)	5,648 人 (6,077)
教 職 員	2,478 冊 (2,782)	909 人 (953)
そ の 他	6,190 冊 (6,214)	2,828 人 (2,878)
合 計	21,051 冊 (21,757)	9,385 人 (9,908)

《受入状況》 近松研究所含む () 内 2016年度

資料区分	受 入 数	累 計
図 書	和 書 2,968 冊 (3,615)	257,869 冊 (256,587)
	洋 書 21 冊 (8)	41,101 冊 (41,083)
	合 計	2,989 冊 (3,636)
逐次刊行物	230 タイトル (258)	1,230 タイトル (1,231)
視聴覚資料	117 点 (190)	15,411 点 (15,502)

《相互協力利用状況》 () 内 2016年度

利用区分	受 付	依 頼
文献複写	481 件 (443)	448 件 (495)
図書貸借	7 件 (21)	8 件 (7)
閲 覧	1 件 (2)	2 件 (5)
合 計	489 件 (466)	458 件 (507)

《AVブースコーナー 視聴数》 1,755 件

《レファレンス (文献所在調査・利用指導など)》 300 件

編集後記

大阪北部地震の時、私は和歌山県田辺市の自宅におり、揺れはほとんど感じませんでした。一方、図書館は本文でも記したように、書物が散乱するなどの被害を受け、復旧・再開館までに1か月を要しました。その間、利用者の皆様方にご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。幸い、今年度中に書棚の高段部に図書落下防止装置を設置していただけることになりました。これで図書館の耐震機能も高まるはずで、次年度以降も、図書館の耐震化に努めてゆく所存です。(浜口 尚)

RENDEZVOUS 園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部図書館報 No.45

[発行日] 平成 30 年 7 月 31 日 発行所 園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部図書館
〒661-8520 尼崎市南塚口町7丁目29-1 Tel: 06-6429-9931 Fax: 06-6429-2822
http://lib.sonoda-u.ac.jp/ E-mail: lib@sonoda-u.ac.jp

誌名「RENDEZVOUS」の由来

1998年3月発行の25号から「図書館ニュース」を誌名変更。一谷宣宏理事長の命名によるもので、「図書館は、様々な知との出逢いの場であり、本学を離れて後もその知が必要となきには出逢いを求めて来ることができる」との意味を持っている。